

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成19年度				管理	6-1-6-10
事務事業名 印鑑登録事務事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	市民課
	一般	01-020301004	細々目名	係等名	市民窓口係
政策体系	基本目標	6	その他		
	施策	1	その他		
	基本事業名	6	窓口サービスの充実		

事業概要 実施内容	印鑑の登録を受けようとするものは、印鑑登録申請書により登録を受ける。				
根拠法令等	印鑑の登録及び証明に関する条例施行規則	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	353,506 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	353,506 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		住民票登録者及び外国人登録者の印影	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	申請を受け本人確認の後、実印としての印影を登録する。	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	指標 (1) 名称 窓口を開けていた日数 式 日
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	実印として登録し、公証力を保つ。	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	指標 (1) 名称 登録件数 式 件
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか 磁気カード式であれば、カードリーダーを通過するだけで証明書が短時間で自動交付され窓口サービスの充実が図られる。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	日			245	243	
	活動指標 (2)						
	成果指標 (1)	件			1211	1300	
	成果指標 (2)						
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円			354	354
		一般財源	千円				
	事業費計 (A)	千円			354	354	
	職員数	人			0.3	0.3	
	人件費	千円			8,373	8,373	
人件費計 (B)	千円			2,512	2,512		
総事業費 (A+B)	千円			2,866	2,866		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？
日本宮町では、印鑑登録証は平成3年10月から磁気カードになり、平成19年1月からは本宮市の磁気の入っている新規の登録証になった。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
本事業の遂行で窓口サービスの充実に結びつく	印鑑登録事務は市の事業である。	対象・意図は妥当である
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
なし	現状からは廃止はできない	類似事業はない
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
登録証の作成くらいのため削減の余地はない。	廃止及び新規登録のため削減の余地なし。	本宮市手数料条例に定まっているので見直しの余地なし。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	登録証が3種類 (旧本宮・旧白沢・本宮市) あるので、全て本宮市の登録証にしたい。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
印鑑登録証を全面的に住基カード併用とすれば、住基カードの発行増に結びつき、自動交付機を備えれば効率性が向上する。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
システム改修を伴い設備投資に多額の資金を要する。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						